



広報

Sakuragawa Public Relations

さくらがわ

- 桜川市第1次総合計画基本計画(案)に対するパブリックコメント(意見公募)の結果公表
- 『桜川市産業振興ビジョン』が策定されました。
- お雛様のプレセントに子ども達は大喜び／つくば急行バスが廃止になります。／明るい選挙啓発ポスターで市内中学生が文部科学大臣・総務大臣賞と金賞(眞審査)／創造アイディアロボットコンテストで岩瀬東中学校が厚生労働大臣賞(準ロボット大賞)
- 本年4月1日から市の組織機構の一部が変わります
- 明日のため 行財政改革への取り組み
- このスペースに、有料広告を掲載しませんか！
- 桜川市が県民駅伝競走大会で第9位

3

No.35
2007
/1



桜川市第1次総合計画基本計画(案)に対するパブリックコメント(意見公募)の結果公表

「桜川市第1次総合計画基本計画(案)」の策定に向け、平成18年12月15日から1か月にわたり基本計画(案)を広報紙・市ホームページなどを通じて公表し、市民の皆様からご意見を募集した結果、4人の方からご意見が寄せられました。

寄せられましたご意見とそれに対する市としての考え方を次のとおりまとめましたのでおしらせいたします。皆様からいただいた貴重なご意見、誠にありがとうございました。

パブリックコメントとは、市が計画や条例などを策定するときに、案の段階で市民の皆さんに公表し、その案に対する意見などを募集。それらを考慮しながら最終案を決定するとともに、市の考え方をあわせて公表していくものです。

寄せられたご意見と、それに対する桜川市の考え方

基本計画(案)に対するパブリックコメント(意見公募)結果について

■パブリックコメント(意見公募)受付件数 4件/4名

■パブリックコメントの提出方法

◇受付方法 電子メール 3件 郵送 1件

◇受付期間 平成18年12月15日～平成19年1月15日まで(32日間)

◇対象となる方 市内在住・在勤・在学者・区域内に事業所などを持つ法人、その他
※氏名または名称(法人や団体の場合は代表者の氏名)住所を明記

■パブリックコメント(意見公募)の募集については、市内全戸チラシ配布で周知するとともに、ホームページにも案内いたしました。

該当箇所	ご意見の概要	市の考え方
効率的な自治体運営 財政の健全化 行政情報化の推進	<p>1. 地方自治における財政問題は今後10年間で最も重要な時期になるでしょう。箱物、公共工事は極力行わず、費用の削減に努めて欲しいと思います。大きな支出を伴うものであれば少なくとも負担する市民に理由や分析を説明する必要はあるでしょう。</p> <p>2. 人口減に伴う桜川市の組織の縮小も不可避だと思われます。ITが進むこともそれを可能にするでしょう。</p> <p>3. 上杉鷹山の治世でもあったように、自助、扶助、互助の精神が大事になるでしょう。役所主体から、市民主体の行政の転換が必要になります。各市民におけるサークル活動、ボランティア活動をサポート、ネットワーク化の推進をお願いします。</p> <p>4. IT推進に伴ない情報開示の徹底をお願い致します。情報が無ければ、一緒に考え、良くしていくという気持ちも出てこないのではないかと思います。</p>	<p>ご指摘の通り、近年は厳しい財政状況の中で地方分権に対応していくために、事業の選択と集中、行政と市民の役割分担の見直しなど、抜本的な行財政改革の必要性が叫ばれております。</p> <p>桜川市におきましても、各関係機関及び市民の参加と協力を得た「桜川市行財政改革推進委員会」のもとで、行財政改革を推進しているところでございます。</p> <p>新しい総合計画の策定段階においても、市民参加のもとでワーキンググループの活発な議論をいただき、「市民参加のしくみづくりの推進」、「広報・広聴機能の充実」などを通じて、透明性の高い行政運営を進めているところです。また、ITを活用した「広報・広聴機能の充実」を図るとともに、ブロードバンドなどIT環境の整備を促進することなども盛り込まれることとなっております。</p> <p>今後も「市民が主役のまちづくり」を標榜する市長のもとで、桜川市が他に誇れるような、市民参加のまちづくりを推進していきたいと考えております。</p> <p>以上、ご意見をいただきました内容については担当課・関連課に回付し、今後の事業展開に役立てていきたいと考えております。</p> <p>今回は貴重なご意見をありがとうございました。今後も引き続き桜川市政に対し、積極的にご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。</p>
安心とやすらぎのある健康福祉社会づくり	<p>9ページの基本理念、将来像基本政策、10ページの桜川未来プロジェクト、分野別基本計画の関連が入り乱れているように感じます。まちを愛する人づくりプロジェクトにまちづくり推進事業が入っているように感じます。また、高齢者福祉推進にあっては、桜川市老人保健福祉計画に基づきとあります。計画がわからないと意見がいえません。超高齢社会到来を目前に控え高齢者対策を重点項目に入れるべきではないでしょうか。健康福祉社会づくりで読むものと思いますが、それであるならば桜川市未来プロジェクトの2健康と安心のまちづくりプロジェクトの中に超高齢社会対策事業として少子化対策事業と同じように入れていただきたいと思っております。</p> <p>50ページの国保老保の適正運営では、特定検診のみならず、保健指導も義務化されます。付け加えてください。なかなか、全体を読みきれません。理念があまりにもすばらしくて、何を具体的に目的にするのが難しく思いました。</p> <p>7ページの第一ステージ、桜川市としての一体感の醸成の主語は市民ですね。市民を追加してください。第二ステージの組織や人材の充実が日本語としては不適切だと思います。組織の充実、人材の育成とすべきと思っております。</p>	<p>桜川未来プロジェクトと分野別基本政策の内容が重複していることから、分かりにくいのご指摘でしたが、これについては、総合計画の策定中におきまして、必要となる施策の取組み数が多すぎたことから、メリハリをつけて、最も重要な施策を特出しすべきとの声があり、ワーキングチームで検討の上、このような形とさせていただきます。ご理解いただけますと幸いです。又、新生桜川市としましても、ホームページにおける各種計画等の情報公開を順次進めてまいり所存ですが、今回、総合計画の関連計画を掲載できていなかったこと、お詫び申し上げます。ご指摘の計画は、平成18年度から平成20年度までを計画期間とする第3期桜川市老人保健福祉計画であり、平成18年3月に策定したものです。さらに、超高齢社会対策事業のプロジェクトへの搭載につきましては、担当課・関連課の協議の結果、第3期桜川市老人保健福祉計画の中でより具体的な支援事業等を掲げ支援をしていきますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>ご指摘のありました保健指導の義務化につきまして、担当課・関連課と協議しました結果、特定健診に保健指導(事後指導)等も含まれているものと考えております。ついでに、(51p一番上)「特定健診事業の推進並びに～」と修正し、より分かりやすい表現に努めます。</p> <p>ご指摘の件につきましては、担当課・関連課の協議の結果、市民意識だけでなく、道路などハード的な面も含め、又、他の地域からの視点も意識して、「桜川市の一体感～」としています。又、「組織や人材の充実」については、担当課・関連課と協議しました結果、「組織や人材育成の充実」とさせていただきます。ご理解の程をよろしくお願いいたします。</p> <p>以上、ご指摘・ご提案いただきました内容については担当課・関連課に回付し、今後の事業展開に役立てていきたいと考えております。</p> <p>今回は貴重なご意見をありがとうございました。今後も引き続き桜川市政に対し、積極的にご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。</p>



該当箇所	ご意見の概要	市の考え方
住居環境の整備	<p>高齢者向け優良賃貸住宅制度を検討され、高齢者の安心した生活基盤の確保を希望いたします。</p>	<p>桜川市としても民間による優良な賃貸住宅の建設促進に取り組んでいきたいと思っております。中でもご指摘のとおり、高齢者向けの賃貸住宅については将来、大きな課題になるものと認識を新たにいたしました。ご提案いただきました内容については担当課・関連課に回付し、今後の事業展開に役立てていきたいと考えております。</p> <p>今回は貴重なご意見をありがとうございました。今後も引き続き桜川市政に対し、積極的にご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。</p>

該当箇所	ご意見の概要	市の考え方
自然環境の保全 観光の振興 ふるさとの魅力づくりプロジェクト(グリーンツーリズム推進事業)	<p>計画については、昨今の時流に的を得た、そして環境と人にスポットを当てたものと評価できます。地域振興の一つとして、里山、農地保全型の環境にやさしい滞在型市民農園(クラインガルデン)の創出及び加波山・足尾山系ハイキングコースの整備について提案いたします。</p> <p>・クラインガルデン 遊休地、放棄農地及び里山に滞在型市民(芸術家、若者から老人)を受け入れ、経営に無理のない貸出し、借入れを行い、八郷を参考に、シトラス・真壁の町並み・新岩瀬駅前等で、芸術家の卵の発表の場を提供する。</p> <p>・加波山・足尾山系ハイキングコースの整備 環境庁ですでに整備を行った自然ふれあい歩道があるが、道しるべ等の老朽化や不法投棄、利用者のマナー低下による環境破壊が目立つため、林業、間伐材の利活用を希望する。又、桜川トレッキングクラブの新設も希望します。</p>	<p>「グリーンツーリズム推進事業」を進めるにあたって、非常に参考になる意見です。桜川市としても、グリーンツーリズム事業や加波山・足尾山系ハイキングコースの利活用については、様々な可能性を検討しつつ、早期に具体的な取組に結び付けたいと考えているところです。</p> <p>ご提案いただきました内容については担当課・関連課に回付し、今後の事業展開に役立てていきたいと考えております。</p> <p>今回は貴重なご意見をありがとうございました。今後も引き続き桜川市政に対し、積極的にご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。</p>

『桜川市産業振興ビジョン』が 策定されました。

■事業の概要

本年度、経済産業省の「広域市町村圏産業振興ビジョン調査モデル事業」の対象地域に桜川市が指定されました。
(全国で7地域)

広域市町村による自立的、総合的な地域経営を促進させるため、モデル的に数か所程度の広域市町村圏において、地域経済・産業の現状、今後の見通し、広域連携による施策の在り方等について調査・分析を行い、今後の広域市町村圏における総合的な産業振興ビジョンのモデルケースを提示するものです。

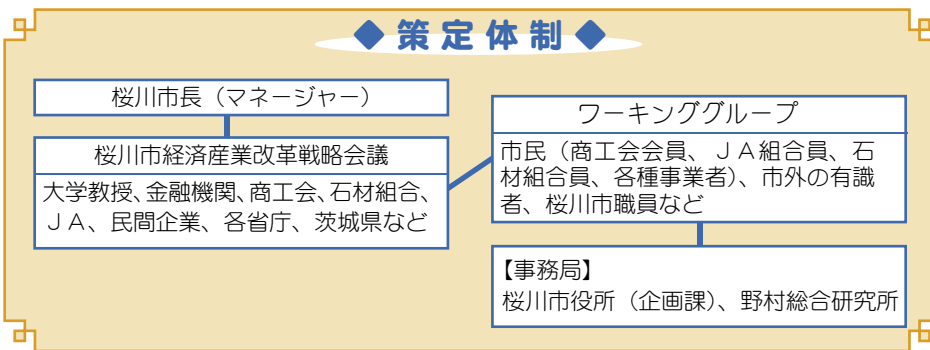
■今回の取組みの特徴

産業振興ビジョンの策定にあたっては、行政が主体となつて策定する従来型の計画ではなく、市民主体の計画となつていきます。

また、取組みの主体（誰がやるのか）やスケジュールを明確にすることで、より実行性のある計画となつていきます。

今後も引続き検討の場を持ち、様々な主体と連携しながら、具体的な取組みをしていきます。

◆策定体制◆



桜川市産業振興ビジョンの概要

『サクラサク語り部の里桜川 語ろう！文化 咲かそう！未来 -市民が主役のまちづくり-』

本事業は、桜川市の産業振興の将来像を描き、具体的な実施計画を示し、実際に取り組んでいくことを重視しています。

それにはまず、市民一人一人が自分たちの街の良さを見直し、桜川市民自身が「桜川ファン」

になり、市民が生きる喜びを感じられるまちを目指すことが重要です。そのキャッチフレーズが「サクラサク語り部の里桜川 語ろう！文化 咲かそう！未来 -市民が主役のまちづくり-」です。

産業の将来像

『日本一きれいなまち』を
具体化するための新事業の創出

【石材加工業】

- ◆石材業の復活 ◆桜川発の石文化の発信
- ◆観光と連携した石材業

【農業】

- ◆取れたてそのままを食べられる安全・安心な農作物の提供
- ◆桜川市の環境に配慮した循環型の農業の展開
- ◆農業従事者にとっても消費者にとっても魅力のある農業環境の実現

【観光・集客交流】

- ◆「桜」を日本一楽しめるまち
- ◆風格ある日本の歴史文化を体験できるまち
- ◆日本一おもてなし心にあふれるまち

【産業振興の基本方針】

- ◆戦略プロジェクトの共通の視点
 - ◇地域資源を有機的に結びつける
 - ◇集客交流を増やす
 - ◇域内交流・域内循環を高める
- ◆戦略プロジェクトの構成
 - ◇桜川ー石・農のブランド化推進プロジェクト
 - ◇桜川ー農の循環プロジェクト
 - ◇桜川ーまるごと体験プロジェクト
 - ◇桜川ーもてなし交流プロジェクト
 - ◇桜川ーポータルサイト活用プロジェクト
- ◆戦略プロジェクトの展開方向
 - ◇担い手となる人材の確保・育成
 - ◇産学官の連携
 - ◇戦略的な広報・PRの展開

今後の展開

- ◆産学官連携による検討の継続的な実施 ◆プロジェクトチームの設置による取組みの継続的な展開
- ◆プログラムごとの工程表の作成と目標管理による進捗チェック
- ◆事業の自立化に向けた経営組織の設立支援

お雛様のつしせんとに子ども達は大喜び

和久井人形店から七段飾りの寄贈

子ども達にお雛様などの日本の伝統文化を伝えたいと、桃の節句を前にした2月8日、(有)和久井人形店和久井四郎代表(水戸地区)から、やまと保育所に豪華な雛人形七段飾りの寄贈がありました。

寄贈のあった時間帯に子ども達はお昼寝中でしたが、目が覚めて思わぬ豪華なプレゼントに大喜びでした。

成田所長も「こんなに立派なお雛様を寄贈していただき



やまと保育所に豪華な雛人形七段飾りの寄贈をした、(有)和久井人形店和久井四郎代表

つくば急行バスが廃止になります。

つくばエクスプレス開通に合わせて、市民の皆様の交通の利便性向上のため、合併前の平成17年8月24日から試験運行してまいりました、つくば急行バスが3月末をもって廃止となります。

運行当初は、エクスプレス効果により筑波山に足を伸ばす乗客が多く、急行バス利用者も月4千人を数えました。しかし、その後、様々な要因から乗客数が減り続け、昨年

12月には月千人に減少してしまいました。この乗客数を1日に換算いたしますと35人(往復)となります。

このようなことから、市は苦渋の決断として「つくば急行バス廃止」を決定いたしました。ご利用いただいております市民の皆様には、事情をご理解いただきますようお願い申し上げます。なお、定期路線バスにつきましては従来どおり運行されます。

創造アイデアロボットコンテストで岩瀬東中学校が厚生労働大臣賞(準ロボコン大賞)

つくば国際会議場(つくば市)で開催された「第7回全国中学生創造ものづくり教育フェア」の創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会で、岩瀬東中学校(チーム名/サムライブラック)が厚生労働大臣賞(準ロボコン大賞)を受賞しました。

このコンテストは、中学校の技術・家庭科分野において生徒たちの創造性を伸ばし、知識・技能を高めることを目的として開催されています。同校が出場したA2部門は、2体のロボットを連携させてコントロールしながら、自陣コートに設置されたタワーを崩さず、90秒以内にアイテムを取り出して得点の合計を競い合います。結果は準優勝でしたが、すべての部門のロボットの中から特別賞として厚生労働大臣賞に選ばれました。



創造アイデアロボットコンテストで厚生労働大臣賞を受賞した、岩瀬東中学校サムライブラックチーム(写真右から、上久保綾祐・秋山健児・横倉彬人さん)のみなさんが、市役所に中田市長を訪ね成績などの報告をしました。

明るい選挙啓発ポスターで市内中学生が文部科学大臣・総務大臣賞と金賞(県審査)

平成18年度明るい選挙啓発ポスター中央審査(中学校の部)で、桃山中学校2年の五十嵐奈緒さんの作品が、最高賞の文部科学大臣・総務大臣賞に輝きました。

この審査は、全国の小中学生・高校生を対象に、都道府県選挙管理委員会連合会(各都道府県選挙管理委員会の全国的連合組織)で毎年実施しているもので、同中央審査には、五十嵐さんの作品も含め、県内の総応募者数3,348人のうち、12人の作品が提出されました。「ポスター全体のバランスを整えるのが難しかったです。」と、五十嵐さんは話していました。

また、同桃山中学校2年生の泉静さんの作品も県審査(中学校の部)で金賞を受賞しました。



文部科学大臣・総務大臣賞を受賞した五十嵐奈緒さん(写真右)と県審査で金賞を受賞した泉静さん(写真左)

東京電力（株）下館支社から防犯灯 20 基の寄贈

東京電力（株）下館支社から、子ども達の安全確保と夜間通行における安全対策に活用して欲しいと、防犯灯 20 基の寄贈がありました。

これは、同支社が地域貢献活動の一環として昭和 35 年から行っているもので、今年で 47 年目を迎えます。今回、寄贈された防犯灯は市内の必要箇所に振り分けられて設置され、市が取り組む犯罪を未然に防ぐ環境づくりに活かされます。



東京電力（株）下館支社 飯田支社長（写真右）から、中田市長に防犯灯 20 基の目録が手渡されました。

「第 1 回桜川市青少年の主張大会」を開催

大和ふれあいセンター（シトラス）で、青少年育成桜川市民会議主催の「第 1 回桜川市青少年の主張大会」が開催されました。

この大会は、青少年が今、日常生活の中で何を感じ考えているのかを、一人ひとりの主張を通して多くの人に理解してもらい、併せて青少年の健全育成に対する一般の理解と関心を高めようと開かれたものです。当日は、関係者や市民のみなさん約 120 人が見守る中、市内の小中学校・高等学校に在籍する児童および生徒 19 人が出場。限られた時間の中で、家族への思い、命の大切さなど、さまざまなテーマで堂々と発表する姿に、会場から大きな拍手が送られました。



第 1 回桜川市青少年の主張大会に出場した市内の小中学校・高等学校の児童および生徒のみなさん

真壁ロータリークラブから小学校防犯カメラ設置資金の寄付

真壁ロータリークラブ創立 40 周年記念実行委員会のみなさんから、石川教育長（写真左端）に防犯カメラ一式の設置費用の目録が手渡されました。



真壁ロータリークラブから、市内の小学校に設置予定の防犯カメラ（モニターを含む。）の購入資金の一部にと寄付がありました。

これは、同クラブの創立 40 周年記念事業の一環として行われたもので、「ロータリークラブは世界で 168 개국 121 万人会員の奉仕団体です。本クラブも、地域のみなさんのために多方面にわたり奉仕活動をさせていただいております。今回は、子ども達のために寄付をさせていただきました。」と創立 40 周年記念実行委員長 軽部正紀さんは述べていました。

犯罪の形態が多様化している現在、市では、子ども達の安全対策に取り組んでいます。これにより、不審者の侵入防止などを図り子ども達への犯罪の未然防止に役立ててまいります。

第 1 回桜川市ビーチボールバレー連盟会長杯

ビーチボールバレーを通じて市民の大きな輪を作ろうと、大和体育館をメイン会場に「第 1 回桜川市ビーチボールバレー連盟会長杯」が開催されました。

大会には、市内から 84 チーム 390 人が参加。優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。

【試合結果】	ミドルの部	リーダーの部
優勝	酒寄 A (写真上)	塙世 C (写真下)
準優勝	亀熊 E	飯塚 D
第 3 位	北椎尾 A	伊佐々 A



ミドルの部優勝の「酒寄 A チーム」のみなさん



リーダーの部優勝の「塙世 C チーム」のみなさん

桜川市シルバー人材センター会員が奉仕活動

鎌や草刈機を手に除草作業に精を出す、桜川市シルバー人材センター会員のみなさん



桜川市シルバー人材センター会員のみなさんが、市役所岩瀬・真壁庁舎、岩瀬中央公民館・岩瀬体育館（ラスカ）周辺の除草などの奉仕活動を行いました。

これは、日頃お世話になっている市民の皆さんに感謝しシルバー人材事業に対する理解を深めてもらい、併せて、会員相互の共助心を養うことを目的に行われました。「昨年 4 月に（社）桜川市シルバー人材センターが誕生しました。今回は、各支所センターでの奉仕作業でしたが、今後は、一回り大きくなった桜川市シルバー人材センターを一同に会して奉仕作業をしたいものです。」と会員の皆さんは述べていました。清掃後、とてもきれいになりました。大変ご苦労様でした。

山尾地区で「趣味と歴史の展示会」を開催

真壁福祉センターロビーで、真壁町山尾地区主催の「趣味と歴史の展示会」が開催されました。これは、高齢者の知識と若人のパワーを出し合い、地区の再発見に努め、山尾地区を住んで良かったと思えるような地区にしたいという運動の一環として、一昨年にはじまったもので、今回で 2 回目を迎えます。

今回は、山尾地区の 40 軒から絵画・骨董・書道・彫刻・押し花など約 60 点が出品され、期間中約 300 人の方が訪れました。「地域の方の相互の交流と融和を図るために、今後も継続して開催していきたい。」と地元田林区長は述べていました。



真壁福祉センターロビーを所狭しと埋め尽くした作品は訪れた方の目を魅了させてくれました。

くらしの情報

Information for Living



募集

市政モニター募集

秘書広報課

市では、市民参加のまちづくりを推進するため、市政について市民の皆様からの意見やご要望をお聴きし、地域と市政の橋渡しとなる市政モニターを募集いたします。

応募資格

- ・市内に住む20歳以上の方
- ・公務員および地方公共団体の議会議員でない方
- ・過去に市政モニターの経験がない方

募集人員／5人

■任期／委嘱の日（平成19年6月予定）～平成20年3月31日までの1年間

■活動内容／まちづくりへの提言や要望の提出、モニター会議（年2回程度）への出席

■応募方法／はがき（住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記）または電話、FAXでお願いいたします。

■応募期限／3月30日（金）

■問合せ・応募先／秘書広報課（〒309-11293

桜川市羽田1023・☎

0296-5815111内線

1267、FAX0296

講座生募集

■筑西地域職業訓練センター

新入社員研修

・実施日および時間／3月28日（水）・29日（木）【全2回】9時～16時

■問合せ・申込先／

筑西地域職業訓練センター（下泉625

1・☎0296-1751254）

お知らせ

市長と語ろう！「市民の日」

秘書広報課

皆さんの声を行政に反映するために、市長と語り合ってみませんか。話題はなんでも結構です。

皆さんのお越しをお待ちしております

■日時／3月26日（月）9時

～12時15分・13時～16時

■場所／真壁庁舎1階会議室

■問合せ／秘書広報課（☎

0296-5815111・内線1267）

※次回の『市民の日』は、4月23日（月）岩瀬庁舎1階会議室で行います。

●●●●●●●●●●

緊急保育サービスをはじめます

児童福祉課

4月より、子育て支援の環境として保護者の疾病・入院・冠婚葬祭など、やむを得ない事由により緊急に家庭での保育が困難になる児童の保育をはじめます。

■対象児童／桜川市に住所を有し保育所・幼稚園などに入所していない生後7か月から

就学前の児童（北部保育所は1歳から）

■実施保育所／市立岩瀬保育所・東部保育所・北部保育所

■保育日および保育時間／月曜日から金曜日・7時30分～

18時30分

※土・日・祝日は実施いたしません。

■保護者負担金／日額2千円（年齢にかかわらず、給食・おやつ代込み）

●●●●●●●●●●

※利用できる日は、月7日を限度といたします。

■申込受付／（4月より受付）

・岩瀬庁舎児童福祉課（☎

0296-7513111代

表）

・大和庁舎保健福祉課（☎

0296-5815111代

表）

・真壁庁舎保健福祉課（☎

0296-5511111代

表）

■問合せ／岩瀬庁舎児童福祉課（☎0296-17513111代表）

●●●●●●●●●●

おはなじぐたんい

生涯学習課

ボランティアにより本や紙芝居の読み聞かせです。

■日時／3月10日（土）、10時～10時30分

■会場／真壁中央公民館（☎0296-5510159）

本年4月1日から 市の組織機構の一部が変わります

桜川市では、概ね平成26年度末までに市職員100人を削減すべく、行財政改革に取り組んでおります。

組織機構につきましても、行政の効率性および極力市民サービスの低下を招かないことを基本として、職員数の削減に併せ順次見直しを進める必要があります。従いまして、本年4月1日より桜川市組織機構の一部を下記のとおり変更いたしますので、市民の皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。

問合せ／職員課 (☎0296-58-5111・内線1210)

庁舎別	変更前	変更後
岩瀬庁舎	総務調整課 経済課 建設課 税務課 会計課分室	地域窓口課(新設)に統合 " " 税務課分室 廃止(税務課分室に業務移管)
真壁庁舎	総務調整課 建設課 税務課 会計課分室 保健福祉課(真壁福祉センター)	地域窓口課(新設)に統合 " 税務課分室 廃止(税務課分室に業務移管) 保健福祉課(真壁庁舎へ移動)
大和庁舎	収納管理室	収税課(新設)

■岩瀬庁舎の総務調整課・経済課・建設課が統合され、「**地域窓口課**」が新設されます。この地域窓口課は、現在の総務調整課、経済課、建設課の行っている市民の皆様に対する窓口業務を引き続き行ってまいります。

■真壁庁舎の総務調整課・建設課が統合され、「**地域窓口課**」が新設されます。

この地域窓口課は、現在の総務調整課、建設課の行っている市民の皆様に対する窓口業務を引き続き行ってまいります。

■岩瀬庁舎、真壁庁舎の税務課は税の徴収体制の一元化を図るため、大和庁舎に「**収税課**」を新設するのに伴い廃止となります。しかし、岩瀬庁舎および真壁庁舎に**税務課分室**を設置し、諸証明の発行および税金の相談等業務は引き続き行ってまいります。

■岩瀬庁舎・真壁庁舎の**会計課分室は廃止**となります。現在行っている会計窓口業務は、税務課分室に移管して引き続き行ってまいります。

■現在、真壁福祉センター内に設置しております保健福祉課につきましては、真壁庁舎内にあります市民生活課との連携を密にするため、真壁庁舎内に移し、現在の業務を引き続き行ってまいります。

■平成19年4月1日より収入役制度が廃止となり、代わりに一般職員の「**会計管理者**」を設置することとなりましたのでご承知願います。



明日のため 行財政改革への取り組み

市民の皆様と協働による、自治と自立の新しいまちづくりにむけて

行財政改革大綱・行財政改革実施計画（集中改革プラン）を策定

地方分権改革により、国と地方公共団体との関係は大きな変革の時期を迎えています。また、補助金の削減、交付税の改革、税源移譲等により、財政基盤が厳しさを増す中で、自己決定と自己責任の原則による自治と自立を推進し、財政状況の変化に対応した行財政改革が必要となります。

価値観の多様化

情報化の進展、少子高齢化社会の急速な進展、住民の価値観の多様化、環境に対する関心の高まり、男女共同参画の進展など、社会情勢が大きく変化していく中、住みやすく魅力あるまちづくりを市民の皆様とともに進めてまいります。

改革の進め方

市は、市民の皆様と行政がそれぞれの責任を果たしながら、協働して住みよいまちを築くため、行財政改革大綱および行財政改革実施計画（集中改革プラン）を策定し、具体的な取組をわかりやすく明示しながら、改革を進めてまいります。

これからは、市民の皆様の

視点に立った行財政運営に努

め、その成果についての説明責任を果たしながら、簡素で効率的な行財政運営を行います。

大綱・改革プランの概要

行財政改革の目標

行財政改革は、職員の意識改革を進めながら、市民の皆様が求めるサービスを最良の形で提供するため、不断に見直しを行い、改善していくものです。

市民の皆様と行政が共に地域の課題に取り組み、協働社会を進め、新しい自治体へと生まれ変わるために「時代の変化に対応した新しい桜川市の形成」を行財政改革の目標とします。

主な改革

① 事務事業の効率的な推進体制の確立

・ 厳しい財政環境のもと、効索性、効率性等を踏まえて、事務事業の見直しを行い、最小の経費で最大の効果を上げる行財政運営に努めます。

・ メリットが生じるよう委託の可能性について検証し、民間委託等を推進し、実施時期を示した計画を策定します。

・ 定員管理にあたっては、事務事業の見直しを計画的に行い、適正な組織体制・人事配置となるよう、定員管理の適正化に努めます。

② 計画性のある財政運営と収入の確保

・ 厳しい財政環境のもと、健全な財政運営を行うため、中期的な財政計画を策定します。

・ 補助金を見直し、交付につ

いての公平性や適正性の確保を図るため、補助金等検討委員会を設置します。

・ 市税等の滞納額縮減のため滞納者の実態把握に努め、滞納整理をし、市税等の収入の確保に努めます。

③ 市民と行政の協働による魅力的なまちづくり

・ 市民の皆様と行政の協働によるまちづくりを進めるため、市政に関する情報を公開してまいります。

④ 組織機構の見直しと人材の育成

・ 市民の皆様のご要望に迅速に対応できる組織機構の再編・整備を随時進めてまいります。

・ 長期的な視点で職員の能力開発を推進するため、人材育成を進めます。

⑤ 市民への説明と開かれた市政の推進

・ 市民の皆様のご視点に立った行財政運営を推進し、市民参加型の運営体制づくりを推進します。

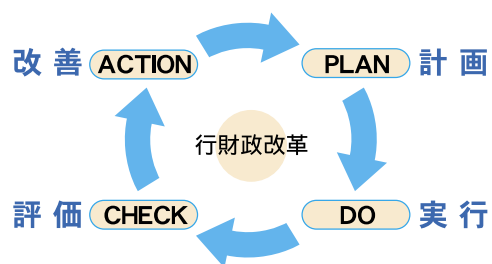
・ 行政の透明性の拡大を確保し、市民の皆様から市政がより身近に感じられるよう情報提供に努めます。

計画の期間

平成18年度から22年度までの5年間を計画期間とし、進捗状況については、公表します。

「改革」の進捗状況を毎年点検し、公表していきます

- 毎年度、改革の状況をホームページ等で公表し、市民の皆様からのご意見を頂きながら進めます。
- 行財政改革の推進事項等は、計画策定（Plan）・実施（Do）・検証（Check）・見直し（Action）のマネジメントサイクルに基づき毎年度見直しを行います。



歴

史民俗資料館だより

No.16
☎ 0296-55-0556
FAX 0296-20-7108

桃の節句と雛市

弥生の朔日に出で来たる巳の日、「今日なむ、かく思すことある人は、御禊したまふべき」と、(中略)陰陽師召して、祓へさせたまふ。舟にこととしき人形乗せて流すを見たまふに・・・

源氏物語「須磨」にもあるように、三月初めの巳の日(上巳)に禊ぎをする中国伝来の考え方があり、平安時代には人形に穢れを移して流す風習とセツトになって後には巳の日でなく三月三日に固定されてゆきます。



初節句の返礼に作るよねまんじゅう

江戸時代には桃の節句の雛飾りとして一般の人々に広まりました。

三月 上巳の御祝儀

初節句の節は2月27日より雛をかざる、平年には2月29日にかざる、29日に餅を搗く、草餅なり

(1846年・安達家文書)

次に幕末の真壁雛市の様子を見てみましょう。(写真)

一、香具大芝居 但し一幕

大人24文 子供16文

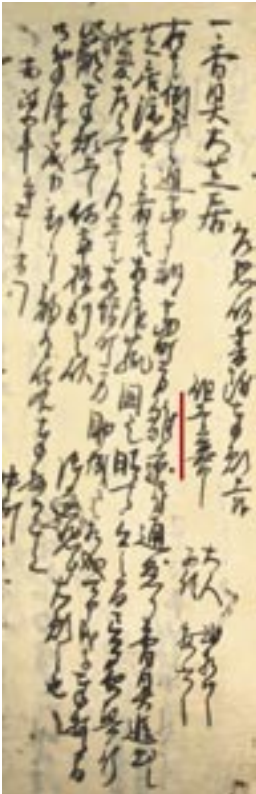
例年の通り三月一日は当町方の雛市につき、通りがかりの香具師は追い出して芝居専門の人々を雇い、菰で囲って劇

場として、晴天三日間、昼夜興行つかまつりたく・・・

(1858年・中村脩一家文書)

江戸後期は村方にも商売人が広がって客足が落ちたため、町衆も積極的に芸能を呼んで集客を図りました。大芝居の他、手妻踊り、腰車人形、曲馬から駱駝や鸚鵡の見せ物まで実に様々な芸能が行われ、人々はそれらも楽しみとして雛市や暮れの太市に出かけて行きました。

市内に残る江戸時代の雛人形には、この雛市で買ったものもあるかも知れません。



雛市にて興行を行う香具師大芝居

まつりの準備

下泉・本郷地区の大飯まつり

高くと盛った白飯を一粒残らずたいらげる、という下泉と本郷地区の大飯まつりは、県内でも珍しい神事としてしばしば広報に取り上げられていますので、ここではまつりの前日と15日の当屋渡しを紹介

縄が替えられ、「山の神」も葺き替えられます。境内を清めたのち、本郷地区とともに、神前で新しい和紙にくるまれた神柱が次の当屋に引き継がれます。

まつりの前日には「カシマサマ」といわれる当屋の主人が着用する衣装や男女のシンボル、本膳に使う竹箸をつくります。衣装はマツリデン(神田)で収穫した新しい稲藁を用い、当番地区の男たちが制作します。藁草履、草鞋、襪などまつりに使用する用具づくり、神と氏が食する本膳料理など、まつりの準備は地区の人たちの交流を深め、縄をなう、編むといった藁細工、調理法などの「技」が伝授される貴重な場でもあります。

旧真壁町亀熊地区でも、11月15日熊野神社の祭礼に、独身の若ものたちが、襷鉢巻きで、30疋高盛りした白米を食べ合う神事が昭和60年代まで行われていました。

感謝するもてなしのための準備にも力が入ります。当屋渡しは15日、鹿島神社で行われます。下泉の氏子(当番)により鳥居、拝殿のしめ



当屋に引き継がれる神柱。幾重にも括られた和紙の重みが歴史を物語っています。(下泉地区)



● 4月の予防接種

平成19年度からポリオ以外の定期予防接種（BCG・三種混合・麻しん風しん混合（MR）・日本脳炎）が個別接種となります。ポリオは、お子さんの接種計画に合わせて受けましょう。

対象：岩瀬・大和地区の方（会場 / 岩瀬福祉センター）

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物 お よ び 内 容
4/25 (水)	ポリオ	生後3か月～9か月未満	13:15～13:45	母子健康手帳・体温計・予診票

対象：真壁地区の方（会場 / 真壁保健センター）

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物 お よ び 内 容
4/18 (水)	ポリオ	生後3か月～9か月未満	13:15～13:45	母子健康手帳・体温計・予診票

● 4月の乳幼児健診・相談

対象 / 岩瀬・大和地区の方（会場 / 岩瀬福祉センター）

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物 お よ び 内 容
4/17 (火)	1歳6か月児健診	H17. 8月～9月生	13:00～13:20	母子健康手帳・問診票・バスタオル
4/23 (月)	1歳児健診	H18. 4月生	13:00～13:20	母子健康手帳・問診票・バスタオル

対象 / 真壁地区の方（会場 / 真壁保健センター）

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物 お よ び 内 容
4/11 (水)	2歳児歯科健診	H17. 2月～3月生	13:00～13:20	母子健康手帳・問診票・バスタオル
4/19 (木)	3歳児健診	H16. 2月～3月生	13:00～13:20	母子健康手帳・問診票・バスタオル

● 4月の母と子の健康づくり

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物 お よ び 内 容
4/18 (水)	楽しい子育て教室	生後2か月～4か月児と保護者	10:00～11:30	バスタオル・おねしょパットまたはレジャーシート、麦茶や湯冷ましなどの水分やミルク（要予約）会場：岩瀬福祉センター
4/20 (金)	パパママクラス	初妊婦と夫	10:00～14:30	補助動作と呼吸法・沐浴実習・妊婦シュミレーション・出産体験談（要予約）会場：岩瀬福祉センター

● 4月の成人の健康づくり

月 日	種 目	対 象	受 付 時 間	持 参 する 物 お よ び 内 容
4/9 (月)	総合健康相談	母子・成人全対象	9:00～11:00	子供の発達・栄養・しつけ（計測は要予約）食事や運動など健康管理のための相談等生活習慣病に関する栄養相談等（要予約）血圧測定・腹囲測定・体脂肪測定等 会場：岩瀬庁舎健康推進課 / 大和庁舎保健福祉課 / 真壁保健センター
4/20 (金)			13:00～16:30	

*平成19年度の健康診査がはじまります。転入された方、申込みをされていない方、申込みされた健診を変更または取り消される方は健康推進課までご連絡ください。詳しくは、健康カレンダーをご覧ください。

● 4月の献血

月 日	会 場 お よ び 受 付 時 間
4/24 (火)	桜川市役所 岩瀬庁舎 (9:30～11:30) カスミ岩瀬店 (13:30～16:00)

● 4月の精神保健

月 日	種 目	開 催 時 間	備 考
4/16 (月)	こころの健康相談	13:00～15:00	精神保健福祉士が担当し、秘密は厳守されます。(要予約) 会場：岩瀬福祉センター
第2・3・4 火曜日	精神保健デイケア	9:30～11:30	仲間と楽しい時間を過ごしませんか。お気軽にどうぞ。(要申込)

● 4月の休日応急診療医療機関

月 日	医 療 機 関 名	住 所	☎	受 付 時 間
4/1 (日)	根本病院	真壁町真壁 202	0296-55-0027	9:00～12:00 13:00～16:00 (保険証は必ず持参)
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
4/8 (日)	鍋木クリニック	加茂部 4-1	0296-76-3131	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
4/15 (日)	つくし野クリニック	真壁町椎尾 2022	0296-20-7755	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
4/22 (日)	上の原病院	上野原地新田 159-2	0296-75-3128	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
4/29 (日)	なかはら整形外科医院	真壁町飯塚 496-1	0296-23-9955	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	
4/30 (月)	千勝医院	本木 1600	0296-58-5010	
	県西総合病院	鍛田 604	0296-75-3171	

大和中央公民館図書室

《児童図書》

チイスケを救え
あっちゃんのはたけ
ベンジーとおうむのティリー

三輪 裕子
大西ひろみ
マーガレット・プロイ・グレアム

《一般図書》

人は見た目が9割
鏡の法則
病気にならない人は知っている
天使のすむ町

竹内 一郎
野口 義則
ケヴィン・トルドー
アンジェラ・ジョンソン

貸出期間▶2週間(1人5冊まで)
開放時間▶9:00~17:00
休館日▶月曜日・祝祭日
問合先▶☎0296-58-7117

【今月のおすすめ図書】



四度目の氷河期 荻原 浩

岩瀬中央公民館図書室

《児童図書》

あえたらいいな
ありがとうのき
三びきのこぶた
おなべおなべにえたかな
きつねいろのくつした

かさいまり
矢崎 節夫
瀬田 貞二
こいでやすこ
こわせたまみ

《一般図書》

おしゃれに。男
おしゃれに。女
いくつになっても脳は若返る
名将 佐竹義宣
未来のきみが待つ場所へ
月下の恋人
風が強く吹いている

内館 牧子
内館 牧子
ジーン・D・コーエン
南原 幹雄
宮本 延春
浅田 次郎
三浦 しをん

貸出期間▶2週間(1人5冊まで)
開放時間▶9:00~17:00
休館日▶月曜日・祝祭日
問合先▶☎0296-75-0344

【今月のおすすめ図書】



女信長 佐藤賢一

真壁中央公民館図書室

《児童図書》

フルーツバスケット(1~9巻)
ふるさとの伝承料理(1~7巻)
コロタン文庫 ムシキングクイズパズル百科
ビックコロタン ドラえもんの世界遺産なるほどクイズ
STER EGG
サンタクロースのふくろのなか
ファインディングニモ(1~4巻)

高屋 奈月
奥村 彪生
ユークラフト
ビーアンドエス
森 博嗣
安野 光雅

ジョン・ラセター／アンドリュー・スタントン

美味しんぼアラカルト(1~3巻)
スクールランブル(1~13巻)

雁屋 哲／花咲アキラ
小林 尽

《一般図書》

我が老後まだ生きている
サルビアの記憶
かあちゃんに会いたい
筑波根物語
幸福な食卓

佐藤 愛子
海老沢泰久
島田 洋七
水上 勉
瀬尾まいこ

貸出期間▶本:2週間(1人5冊) /
ビデオ:1週間(1人1本)
開放時間▶9:00~17:00
休館日▶月曜日・祝祭日
問合先▶☎0296-55-0159

【今月のおすすめ図書】



風林火山(1巻)風の巻
井上靖原作／大森寿美男

桜川文芸

俳句

【桜川市「河」岩瀬俳句会】
白鳥の湖こはばりて駆け翔たす

藤田 凡鐘

夢で逢ふ母すこやかに冬葎

若色寿美女

冬晴れや思ひきり鐘撞いてをり

仁平 房女

手捻りの器素朴に氷面鏡

金田とう女

護摩の火に煩惱燃やす年始

島田喜与子

若水を汲みて心を浄めをり

細谷 充女

水仙に物干し竿の位置替ふる

萩原きしの

【茂山俳句会】

生かさるゝ思ひに生きて年新た

大関 くに

瘦身の傘寿ねぎらふ初湯かな

宮本 芳江

手に熱き大寒の粥吹きくぼめ

四倉 寂峰

人声が近くになりて日脚伸ぶ

鶴見 菊江

杵を通す指の軽さや日脚伸ぶ

君島真理子

七草と呼び雑草と呼びにけり

海老沢静夫

鳶は輪をひたすら冬の深かかりし

松崎 いま

涙乾くまで霜柱踏んでをり

井坂 洋子

満月のひかりの遊ぶ雛座敷

吉原 秀子

童謡は日本の心ひなまつり

田崎 信子

人の世の格差でてきし浮寝鳥

植田 祥雲

肩越しに異邦の声や初詣

向後 礼子

天災の少なき幸やどんど焼

海老沢幸子

護摩焚ける薄暗きお堂冴え返る

竹林 てる

葉隠れの柚子に日あたる淑気かな

飯山 昭

【一般投稿】

セキレイの春光はじく庭のかけ

稲 秋山 敏子

短歌

【真壁短歌会】

喜寿をこえ清く生きむとつとめれば神の

恵みか夜毎の安眠

田中 要

嵐去り洗われたる山里見守れる藍深き筑

根本よし子

波にかかる雲なし

すっきりと日本水仙活け込めば崇高なま

でに立ち姿よし

宮田 君江

蔓草を扉の隙よりたぐれるは遠き記憶を
引き出すごとし

青木 栄子

筑波嶺の裾野を染むる朝陽に自然界の平
穏ひたに折りぬ

市村 ヤス

また一つ重ねる齡美しく老ゆる手だてを
模索している

小林 和子

【一般投稿】

うかららの恩愛常に忘れまじ妻と在る世
の幸思ひつつ

真壁町東矢貝 藤田 光義

風そよぐ可憐な花よ福寿草春の日射しに
命を咲かす

西飯岡 大山 しげ

如月の冷たき風に寒牡丹わらの蓑着て山
里に咲く

大泉 桜井 光子

俚謡

【わくら俚謡会】

ほろり散る夜の 磯部のさくら

恋は富谷の 風に咲く

稲葉 建正

腹が立っても 波風たてず

何時も笑顔で 暮す日々

岩瀬きみ子

南先輩 そちらはいかが
家族待ってる 初彼岸

田 哲人

このスペースに、有料広告を掲載しませんか！

市では本年4月から、「広報さくらがわ」に有料
広告を掲載いたします。

「広報さくらがわ」は、毎月1万5千部印刷され、
市内全世帯と公民館などの市内公共機関に配布され
れます。また、市ホームページでもみることがで

き大きな宣伝効果が期待されます。ご応募をお待
ちしております！

詳細については、秘書広報課広報広聴係（☎0296-
58-5111・内線1267）にお問い合わせください。

桜川市が 県民駅伝競走大会で 第9位



小雨降るあいにくの天候の中、ひたちなか市の笠松運動公園内周回コースで開催された「第23回茨城県民駅伝競走大会」市町村対抗の部で、桜川市チームが第9位の好成績を収めました。

この大会は、市町村相互の親睦を図り、茨城県のスポーツの振興と競技力の向上を目的に開催されるもので、市町村対抗の部には20チーム272人の参加がありました。



合併により桜川市が誕生して初めての参加。ユニフォームも新しく、7区間21・24kmを一本のタスキでつなぎ、チーム一丸となってゴールを目指しました。出場された選手の皆さんおつかれさまでした。

ここで、チームの皆様を紹介いたします。(敬称略)

【監督】

蛭原 正善

【選手】

小田部 大樹 (桃山中)
堀川 悟 (岩瀬西中)
郡司 真弥 (岩瀬西中)
平間 こずえ (桜川中)
岩瀬 恭子 (桜川中)
軽部 真吾 (水城高)
水越 優太 (岩瀬高)
椎原 眞美 (下館二高)
赤津 沙也香 (岩瀬高)
水越 清弘 (チーシングホーム青葉)
渡辺 晋司 (桜川警察署)
井坂 友美 (桜川中)
細谷 葉月 (桜川中)
鈴木 祥弘 (桜川中)

わが家の笑顔



たちかわ 立川 龍衣ちゃん (写真右)

平成13年9月30日生

たちかわ 立川 凜ちゃん (写真中央)

平成17年9月28日生

(富岡地区)

おじいちゃんからひとこと

龍衣くん、凜ちゃん

の笑顔が大好きです。

また、一緒に散歩に行こうね。



あばら 小原 菜那ちゃん (写真右)

平成16年9月17日生

あばら 小原 涼音ちゃん (写真左)

平成18年6月14日生

(真壁町真壁地区)

おじいちゃんからひとこと

かわいい2人の孫は、じいちゃんの宝物です。

2人仲よく元気に成長してね。

※このコーナーに掲載をご希望の方は、市役所秘書広報課(☎0296-58-5111/内線1267)までご連絡ください。

広報 さくらがわ No.35 3月1日発行

発行：桜川市/月2回(1日/15日)
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111(代表)
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地
ホームページ <http://city.sakuragawa.lg.jp>
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【磯部桜川公園の「名勝桜川の桜まつり」】

4月上旬、磯部桜川公園(磯部地区)を会場に「名勝桜川の桜まつり」が開催されます。

公園内の約千本のヤマザクラやソメイヨシノが美しい淡紅色の花をつけるなか、イベント日には、野点や稚児行列(写真)、各団体の踊りなどが披露されます。満開の桜の下で、楽しい春の1日を過ごしてみませんか。

問合せ/商工観光課(☎0296-55-1111代表)



この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています